



健康歩こう会
 ■4月22日、妙見センターと木口屋集落の自然花を往復するコースで行われました。参加した117名は、ごみを拾いながら歩き、街も心もきれいになりました。



茶業青年の会荒茶品評会
 ■5月17日、枕崎市茶業青年の会が主催する荒茶品評会が、南さつま農協枕崎支所で行われました。3人の審査員が、色や香り、味などの審査をしました。



ウミガメ上陸に備え 海岸を清掃

■5月20日、長浜海岸周辺の清掃作業が行われ、地元住民やボランティア約80名がウミガメが上陸するために障害となるゴミなどを取り除きました。昨年、市全体では17頭のウミガメが上陸し、2回の産卵が確認されています。



枕崎ミュージックフェスティバル
 ■5月14日、市民会館で行われました。内モンゴル出身のテノール歌手ボウジンソンさんをはじめ、国内外で活躍する音楽家たちの美声や奏でる音色に観客約650名は心癒されていました。



鹿水高生が難関採用試験に合格
 ~国交省交通局航空管制運航情報官に合格

鹿児島水産高校情報通信科専攻科の(写真左から)大村寅弘さん(開聞中出身)、下木原航平さん(枕崎中出身)、瀬戸幹央さん(立神中出身)の3名が、国土交通省航空局の「航空管制運航情報官」に合格しました。

採用試験を受験するには通信士などの資格が必要で、生徒たちは水産高校入学後に「第1級総合無線通信士」や「第1級陸上無線技術士」、「航空無線通信士」などの難易度の高い資格を取得し、試験に臨みました。

瀬戸さんは「冷静な判断や連携が必要な仕事だと思うので、研修などでしっかりと仕事を覚えて、また、コミュニケーションも大事にしたいと思います」と話していました。



さわやかな香りの中、茶摘みを体験
 ~別府中学校全校生徒が茶摘み体験

別府中学校の全校生徒59名が、4月25日、野菜茶業試験場の茶畑で茶摘みを体験しました。

生徒たちは、野菜茶業研究所枕崎茶業研究拠点長の根原厚司さんと生産者の真茅芳秋さんの指導のもと、「一芯三葉」を丁寧に摘み取り、約28kgの茶葉を収穫しました。

初めて茶摘みを体験した1年の^{ほるま}迫田晏摩くんは「思っていたよりも難しくはなく、楽しくできました。給食で食べるのが楽しみです」と話しました。

摘まれた茶葉の一部は、5月30日の学校給食で「お茶蒸しパン」として市内全小中学校に提供されました。



子どもたちの元気な声響く
 ~第35回こどもの日かつおまつり

「こどもの日かつおまつり」が5月4・5日、地場センター周辺で行われました。2日も晴天に恵まれ、会場は県内外からたくさんの家族連れなどでにぎわいました。

来場者は、かつお節削り大会やかつお一本釣り大会などを楽しんだほか、枕崎鯉船人めしなどのご当地グルメに舌鼓を打っていました。

立神野球スポーツ少年団が県大会で優勝
 ~高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント

5月4日と5日の2日間、市営野球場等で行われた「高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」の鹿児島県予選大会で、立神野球スポーツ少年団が優勝しました。5月10日には、選手たちが市役所を訪れ、神園征市長に優勝報告を行いました。主将の田畑諒太郎くん(6年)は「みんなで力を合わせられたから優勝できたと思います。優勝したときはとてもうれしかったです。全国大会では一戦一戦頑張って優勝したいです」と話してくれました。

同少年団は、8月に東京で行われる全国大会に出場します。



100歳おめでとうございます
 ~松野下サツエさん(旭町)

松野下サツエさんが4月28日、めでたく100歳の誕生日を迎え、同日、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

松野下さんは本市で生まれ育ち、以前は鯉節工場に勤めていました。また、自宅で野菜の栽培も行い、作った野菜を近所の方に配っていたそうです。

長寿の秘訣は「体を動かすことと、好き嫌いをしないこと」と話します。

これからも元気で長生きしてください。